

アノニマスが、予定された Antifa の 11 月 4 日襲撃に事前 の警告を発する

極左集団が、全国的なこの襲撃に対して、仮面ハック集団から警告を受ける

【訳者注】これがどう展開するか予測は難しい。というのは、P・C・ロバーツが言うように、国家の体をなさぬアメリカでは、犯罪者は政府の外だけでなく、内部にもいるからである。トランプ降ろしにひそかに加勢する者は内部にいくらでもおり、その反対の支持者もいて、どちらにしても、あまり明確な姿勢を取らないだろう。背後にいてこの者たちを使喚するのは、選挙直後の反トランプ運動の時のように、ジョージ・ソロスであろう。 <http://www.nnettle.com/news/1839-george-soros-i-will-take-down-president-trump-for-the-nwo>

これは、1960 から 70 年代の世界的な、若者の左翼運動にも似ており、ちょうど 100 年前 (1917) のボルシェビキ革命の再現にも見える。これは内乱 (から戒厳令) に発展する可能性が高いのではないだろうか? 共産主義者 (NWO 陰謀団) が左翼無政府主義暴力団を使喚する、という構図であろう。ウクライナのクーデタを、アメリカに持ち込んだ形とも言える。荒れ方の程度は予測できないが、アメリカ (と世界) は、何らかのこの過程を通過しなければならないだろう。

Jay Greenberg, www.nnettle.com

October 22, 2017



ハック集団 Anonymous が、アンティファ (アンティファシスト) 集団の計画している襲撃に警告する

極左テロ集団“アンティファ”が、米国民への全国的な襲撃を計画していることが明らかになり、ハッキング組織である“アノニマス”は、これに参加しようとしている者たちに、冷ややかな警告を与えている。<http://www.nnettle.com/tags/anonymous>

このハッキング活動団は、暴力的なネオ左翼や、他の“目を見えなくされた若者たち”に対して、11月4日に計画されている、彼らの過激な暴動を警告する、ビデオによるメッセージを送っている。

この“イベント”における暴力のレベルは、かなりのものと予測され、多くの人はこれを“全国的テロ襲撃”と呼んでいる。

ANPの報道では：——テロ組織が公的に襲撃を計画し、自分たちの行動の正確な日付を通告することは、めずらしいことだ。しかし Antifa 集団は、社会メディア、ウェブサイト Revolution、共産主義者と社会主義者のウェブサイトを通じて、ますます頻繁にそれをやっており、どの場合にも、彼らの参加する集会には暴力が伴っている。

http://allnewspipeline.com/Lock_And_Load_Nationwide_Antifa_Riots.php

我々がなすべきことは、ビデオ、記事、写真などを検索することで、彼らがこれらのイベントを計画する際の文言を読むこともできる——この集団は直截に、異なったイデオロギーをもつ人々への暴力はOK、“犯罪ではない”と言っている。

<http://dailycaller.com/2017/08/18/antifa-protester-yvette-felarca-says-violence-against-the-far-right-is-not-a-crime/>

<https://youtu.be/a2rMUUaNX1Y> (アノニマスより——アンティファ、およびすべての目を見えなくされた若者たちへ)

アンティファ集団が組織される度ごとに、それが、大統領選挙に対する抗議だろうと、トランプ大統領の就任演説への抗議だろうと、彼らが“人種差別的”と呼ぶ言論の自由集会や、大学の保守主義的講義であろうと、“ファシスト・ポリ”の主張だろうと、彼らが“反対する”ものが何であっても、彼らは自ら組織し、会場までバスで人を運び、上のビデオで見たように、彼らは襲撃し、暴力を振るい、財物を破壊し、その町に破片を拾わせておいて、自分らは次の“反抗議”を計画し、そこでまた同じパターンが繰り返される。

全国規模のアンティファのテロ攻撃が、2017年11月4日に予定されている

たぐさんのアンティファ集団が今、1つのイベントだけでなく、彼らの通告によると、アメリカ人に対する全国規模のテロ攻撃を、11月4日に計画している。そしてすでにそれは組織され、チラシとともに、彼らのウェブサイトや社会メディアによって通告され、彼らの同調者に対し、「**全国の都市の町の広場や通りに繰り出せ。そして昼も夜も途切れることなく運動を続け、我々の要求が受け入れられるまで続けよ**」と言っている。

<https://refusefascism.org/wp-content/uploads/2017/08/conferenceFlierBlank.pdf>

彼らの要求とは何だろうか？ 「**トランプ/ペンス政権は退陣せよ!**」というものだ。

2017年8月19日、彼らはニューヨーク、シカゴ、ロサンゼルス、サンフランシスコ、それにオースティンにおいて、“地方会議”を開き、Refuse Fascist Orgの主催によって、全国規模のテロ攻撃が計画された。

彼ら自身の言葉によると：——

<https://refusefascism.org/this-fascist-regime-must-be-driven-out-you-are-needed-ways-to-act/regional-meetings-august-19/>

我々はこの国の都市や町の通りや広場に集まるであろう。最初は、数千の者が、この政権の全体が違法であり、我々はこの運動をやめることはないと言明するであろう——ただ一つの我々の要求が満たされるまでは：——**この悪夢は終わらねばならぬ、トランプ/ペンス政権は退陣せよ!**

我々の抗議は、日夜を通じて、ますます拡大しなければならない。千は万となり、やがて何百万となり、トランプ/ペンス政権が世界に及ぼしている深刻な危険を、我々は終らせる決意をし、この権力全体がその座から降りることを要求する。

“革命的共産党”もまた、彼らのメンバーを組織し、アンティファのように、何ダースもの集団として参加しようとしている。<http://revcom.us/a/503/andy-zee-presentation-at-refuse-fascism-august-5-en.html>

これは、南部連合の記念碑とか、アンティファが言論の自由が“気に食わぬ”とか、何かの像を下ろせとかいうことではない。誤解しないでいただきたい。彼らが言っていることの本質は、ただ、正当に選出された合衆国政府を打倒せよということで、彼らの方法は、警察への攻撃も含め、いかなるトランプ支持者も、どんな言論の自由活動家でも、攻撃するということである。そしてビデオに見られるように、米国旗を持っている者は誰でも攻撃するということである。

言い換えると、彼らがあなたの町に現れたら、暴力を予想せよということで、それに尽きる。